

0歳児(もも)・・・鼻影・坂口・渡邊・岡藤・長谷川・伊藤・佐藤
1歳児(たんぽぽ)・・・田中愛・井手田・野北
2歳児(さくら)・・・山本・池田 (ひまわり)・・・久永・田中優香

【生活】

◎生活習慣(食事・排せつ・午睡)を中心に生活するが、個人差が大きいこともあり、個々のペースで関わっていくように各クラスが心がける。

※0歳児・・・スプーン練習、ズボンの着脱は個人の興味、関心の芽生えを捉え、焦らずに始めた。

※1歳児・・・今年度より1クラスとなり月齢に幅が出たため、その子の発達状況や関心度合いを鑑みながら個人に合った援助を行っていく。自立心の芽生えに応じて自分でできた達成感を持てるように関わっていった。

※2歳児・・・排せつは個人差が大きかったため、その子に合わせて徐々に進めていくようにした。

3月にはほぼ全員がトイレでの排せつが可能となる。

食事においてはスプーンの3点持ちやマナーを意識できるように声をかけながら行った。

子どもたち自身も少しずつではあるが、自分で意識しながら食事をする姿が見られるようになった。

【遊び】

◎天候の良い日は積極的に戸外遊びを楽しむことが出来た。室内では各年齢に合わせた運動遊びや指先・手先を使った遊びなどを工夫した。

※0歳児・・・2学期前半まではレジャーシートやワゴン車を使用しての外気浴が主となる。それ以降は個人の歩行に合わせ、靴を履いての戸外遊びに移行する。

室内では平均台、マットなどを使った運動遊びを取り入れる。

※1歳児・・・年間を通して雨天時以外はほとんど戸外遊びを行い体力づくりに励むことが出来た。

戸外中心の生活であったため、靴を自分で履く習慣も早くについたように思う。

※2歳児・・・朝は体幹運動に取り組み、天候のいい日は戸外遊び、雨天時は平均台やジャンピングマットなどを使い、室内での運動遊びを取り入れた。

◎製作活動について

※未満児の製作遊びは、様々な素材に触れることを目的に置いたが、製作のテーマを決めることは各年齢難しかったように思う。

◎夏季はプールを使用せず、様々な夏の遊びを楽しむようにした。

※0、1、2歳児ともに室内で楽しめる「感覚遊び」を行った。春雨・小麦粉粘土・寒天・アイスクューブなど様々な素材に触れる機会を作り、お誕生会などにも取り入れていく。

【行事】

・お誕生会は例年よりワクワクデーを増やし、異年齢児との関わりを増やししながら、主体性をもって遊べるような環境を整えた。(運動遊び・お店屋さんごっこ・お絵描き・シール貼り・製作遊びなど)